

令和7年12月16日

「～万博レガシーを活かす～水素等の社会実装に向けたシンポジウム」(第6回関西水素産業交流ラウンジ)を開催します

近畿経済産業局は、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、関西地域における水素等の社会実装を目指し、1月27日(火曜日)に「～万博レガシーを活かす～水素等の社会実装に向けたシンポジウム」(第6回関西水素産業交流ラウンジ)を開催します。

本イベントでは、万博で活用された技術や取組に関する講演のほか、今後の課題や展望について紹介します。

1. 開催概要

日時 : 令和8年1月27日(火曜日)14:00～16:30
場所 : 関西経済連合会 294・295 会議室
(第1部のみ、オンライン配信(Microsoft Teams)あり)
対象 : 水素等に関心のある民間企業、自治体、支援機関、金融機関、
大学・研究機関、報道機関等の皆様
定員 : 会場 100名、オンライン 100名
参加費 : 無料

2. プログラム

次第	登壇者
主催者挨拶	・近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 鈴木 浄博
第1部	
講演① 「万博会場における水素サプライチェーンモデル実装と両社が目指す水素事業ビジョン」	・パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 電材&くらしエネルギー事業部 水素事業推進室 室長 山田 剛 氏 ・NTTアノードエナジー株式会社 技術戦略部 インキュベーション推進室 担当課長 友納 佐智雄 氏
講演② 「再エネを最大限活用する水素蓄電システム」	・株式会社エノア 再エネ水素システム事業部 取締役 事業部長 須山 勝政 氏

講演③ 「化ける LABO から発信した e-メタンによるサーキュラーエコノミーの未来像」	・大阪ガス株式会社 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室 室長 栗原 洋介 氏
休憩	
第 2 部	
登壇者による万博レガシーをテーマにした座談会	・パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 電材&くらしエネルギー事業部 水素事業推進室 室長 山田 剛 氏 ・NTT アノードエナジー株式会社 技術戦略部 インキュベーション推進室 担当課長 友納 佐智雄 氏 ・株式会社エノア 再エネ水素システム事業部 取締役 事業部長 須山 勝政 氏 ・大阪ガス株式会社 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室 室長 栗原 洋介 氏
会場参加者同士の名刺交換会・閉会	

3. 具体的な取組・今後の展開

近畿経済産業局では、2025 年大阪・関西万博で展示された水素等の技術を一過性のものに終わらせず、社会実装へつなげることを目指しています。

当日は、万博で活用された技術や取組の発表を通じて、課題や今後の展望を共有します。さらに、参加者同士の交流や名刺交換の機会を設け、新たな連携のきっかけを創出します。

国内外で注目された技術や知見を共有し、水素社会の実現に向けた議論を深める貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

4. 申込み

申込 URL : <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form637>

申込期限 : 1 月 20 日(火曜日)17 時まで

(本発表資料のお問い合わせ先)
近畿経済産業局 資源エネルギー環境部
カーボンニュートラル推進室 室長 織田
担当者:片瀬、乾、八木、井上
電 話:06-6966-6055
E-mail: bzl-kin-smaene@meti.go.jp